

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
教育心理学	講義	2単位	岩下 美穂

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

1. 発達および発達を規定する要因について理解し、説明することができる
2. 学習者である子どもたちの心身の発達の流れについて、説明することができる
3. 学習の過程とそこにかかわるさまざまな要因について、説明することができる
4. 獲得した知見をもとに、子どもたちのより良い学びと発達を支えるために保育者・教師が果たすべき役割を心理学的な視点から理解し、具体的に考えることができる

【授業の概要】

この授業では、保育・幼児教育・学校教育を中心に、学校における子どもの現状や教育現場が抱える問題についても視野に入れた上で、将来、教育現場にかかわる者に必要とされる発達および学習過程に関する基本的な知識、そして子どもたちを理解し、適切にかかわるための心理学的な視点について学んでいく。

【全体の授業計画・内容】

1. ガイダンス —教育心理学の基礎知識

【事前学習】 テキスト第1章を読み込み、教育心理学とはどのようなものか調べておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

2. 発達とは —発達を規定するもの

【事前学習】 テキスト第2章を読み込み、心理学では発達をどのように考えているか、理解しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

3. 発達の道筋の理解 —胎児期から乳児期の発達

【事前学習】 テキスト第3章を読み込むとともに、胎児・乳児について自分の知っていることを整理しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

4. 発達の道筋の理解 —幼児期の発達<運動・感情・言語>

【事前学習】 テキスト第4章 1～3を読み込むとともに、幼児について自分の知っていることを整理しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

5. 発達の道筋の理解 —幼児期の発達<認知・思考>

【事前学習】 テキスト第4章 3を読み込むとともに、前回の授業を踏まえ、幼児の特徴を整理しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

6. 発達の道筋の理解 —幼児期の発達<社会性>

【事前学習】 テキスト第4章 4・5を読み込むとともに、幼児が身近な他者から受ける影響について整理しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

7. 発達の道筋の理解 —児童期の発達

【事前学習】 テキスト第5章を読み込み、児童期について自分自身の経験も振り返りつつ、整理しておくこと

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

8. 発達の道筋の理解 —青年期の発達

【事前学習】 テキスト第6章を読み込み、青年期について、自分と照らし合わせながら、その特徴を整理すること

【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること

<p>9. 学習指導の理解と方法 ―学習のモデル</p> <p>【事前学習】 テキスト第7章を読み込み、「学ぶ」仕組みについて自分自身を振り返り考えてみること</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>10. 学習指導の理解と方法 ―記憶の働き</p> <p>【事前学習】 テキスト第8章 1・2 を読み込むとともに、自分の記憶がどう働いているか、振り返り確かめてみること</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>11. 学習指導の理解と方法 ―問題解決とメタ認知</p> <p>【事前学習】 テキスト第8章 3・4 を読み込み、効率の良い学習について考えてみること</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>12. 学習指導の理解と方法 ―動機づけと学習意欲</p> <p>【事前学習】 テキスト第9章を読み込み、動機づけの基本を整理しておくこと</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>13. 学習指導の理解と方法 ―学級集団・教育評価</p> <p>【事前学習】 テキスト第 10 章・第 12 章を読み込み、教育において評価はどのような意味を持つか、調べておくこと</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>14. 支援のための教育心理学</p> <p>【事前学習】 テキスト第 14 章・第 15 章を読み込み、その内容を整理しておくこと</p> <p>【事後学習】 テキスト・ノートをもとに授業内容を整理し直し、どのくらい理解できているか、自己評価すること</p>
<p>15. 試験およびまとめ</p> <p>【事前学習】 テキスト・ノートをもとにこれまでの授業内容を整理し、まとめ直しておくこと</p> <p>【事後学習】 教育心理学で学んだことを実際の指導にどう生かしていきたいか、自分なりにまとめてみること</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>子どもたちを教育・支援する立場になる者として、受け身ではなく積極的な姿勢で授業に臨むこと</p> <p>予告した次回の授業内容について、テキストの該当する部分を読み、疑問点を整理しておくこと</p> <p>テキスト・ノートなどを参考にして授業内容を自分の言葉でまとめ直すと同時に、どの程度その内容を理解できているか、事後学習において自己評価すること</p> <p>事後学習で不明な点・疑問点が見つかれば、質問できるようにしておくこと</p>
<p>【成績評価】</p> <p>平常試験(70%) まとめ・振り返りシート(30%)</p>
<p>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</p> <p>まとめ・振り返りシートについて、評価とともに返却する</p>
<p>【テキスト】</p> <p>『教育心理学』 濱口 佳和編著 ミネルヴァ書房</p>
<p>【参考文献】</p> <p>『学校教育の心理学 明日から教壇に立つ人のために』 北尾 倫彦編著 北大路書房</p> <p>『やさしい教育心理学 第4版』 鎌原 雅彦・竹綱 誠一郎著 有斐閣</p> <p>『保育の心理学』 本郷 一夫・飯島 典子編著 建帛社</p> <p>『保育の心理学』 杉村 伸一郎・山名 裕子編 中央法規</p> <p>『乳幼児心理学』 無藤 隆・岩立 京子編著 北大路書房</p>
<p>【実務経験の有無】</p> <p>無し</p>

